

## 外部公募

### 静岡大学工学部・大学院総合科学技術研究科工学専攻教員公募

**職名・人員**：テニュアトラック 准教授 1名（女性限定）

**所属**：学術院工学領域事業開発マネジメント系列（大学院総合科学技術研究科工学専攻事業開発マネジメントコース）

**専門分野**：技術経営またはリスクコミュニケーション

（リスクコミュニケーションの理論と実践、社会調査に基づく行動分析、または経営戦略に関する分野）

**担当授業**：大学院生向けの専門科目（現代経営論，大学院キャリアデザイン，データ分析及び演習，リスクマネジメント論Ⅰ）ほか

#### 雇用・給与・研究支援条件

（1）**任期**：採用日から5年間（テニュアへの移行については下記（2）項を参照のこと。）

（2）**テニュアトラック教員の評価**：テニュアトラック教員から提出された研究計画書、中間時研究成果報告書、終了時研究成果報告書の書類審査及び面接等により、研究業績、リーダーシップ・マネジメント能力、外部資金獲得実績、学部生・大学院生への研究教育指導能力等について、次の時期に評価を実施する。

① 雇用後1年、2年及び4年を経過する月に研究計画の達成状況の審査を行う。

② 雇用後2年6ヶ月を経過する日の翌月に中間評価を行う。

③ 雇用後4年6ヶ月を超えない月にテニュア審査を行い、審査に合格した准教授はテニュア教授に採用する。なお、ここでのテニュアは、終身ではなく定年（現行は65歳）がある。

（3）**給与**：年俸制とする。

① 扶養手当、管理職等手当、住居手当、通勤手当、特殊勤務手当、時間外労働手当、深夜労働手当は、静岡大学教職員給与規程を準用して支給する。

② 赴任旅費は、別途規定に基づく額を支給する。

（4）**研究支援**：1年目に、1人当たり350万円のスタートアップ資金と独立した研究スペースを措置する。また、2年目は140万円、3・4・5年目は各70万円の研究資金を措置する。（金額は2020年度実績）

① 任期期間中の研究活動に関するエフォートは、原則として70%以上とする。

② 着任後、工学部教授の一人がメンターとしてサポートする。

③ 今後の予算の状況により研究費は変更される場合がある。

（5）**業務内容**：上記専門分野の研究を行うほか、事業開発マネジメントコース関連の実験・実習科目の担当、および大学院学生の研究指導または研究指導補助を行う。

（6）**勤務場所**：勤務地は、浜松キャンパス（浜松市中区城北）とする。

#### 応募資格

（1）【基本要件：すべて満足すること】

① 女性の方

※本人事は、静岡大学男女共同参画憲章（平成20年7月16日制定）の基本方針および雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律（昭和47年法律第113号）第8条の規定に基づき、女性に限定した公募とします。

② 博士の学位を有すること

③ 主にリスクコミュニケーション、または経営戦略に関する分野での十分な研究業績があること

④ 大学院の授業を担当でき、社会人のための技術経営教育と研究指導の取り組みに意欲的であること

⑤ 教育・研究・社会貢献活動のすべての面において英語および日本語でのコミュニケーションに堪能であること（面接審査において、日本語・英語それぞれの能力について試問します）

⑥ 教育経験があること（社内教育でも可）

⑦ 大学運営に積極的な貢献ができること

(2) 【付帯要件：以下条件のうち二つ以上を満足すること】

- ① MBAもしくは中小企業診断士の有資格者であること
- ② 実業（非アカデミア）界で勤務経験があること
- ③ 学会活動または社会的活動の経験があること

提出書類：

(1) 指定の応募申請書（履歴書、業績リスト、写真添付）：[FORM1](#)

※査読つき原著論文には Journal Citation Reports の 2019 年における 5 年インパクトファクターを明記すること。また、科学研究費補助金等外部資金獲得状況については代表、分担の別を明記すること。

(2) これまでの研究および教育活動の概要（A4用紙2枚）：[FORM2](#)

※産前、産後休暇または育児休業取得による研究中断期間に対して考慮を希望する場合は、その旨を記載することができます。

(3) これまでの業務（非アカデミア）歴の概要（A4用紙2枚）：FORM2'（[FORM2](#)を流用の事）

(4) 今後5年間の研究計画（A4用紙2枚）：[FORM3](#)

(5) 工学領域における教育に対する抱負（A4用紙1枚）：[FORM4](#)

(6) 主要論文5編以内（別刷りまたはコピー）

(7) 1名の推薦書または意見を求めることができる方2名の氏名と連絡先

《注1》 上記のFORM1、2、2'、3、4は、すべて日本語または英語で記述すること。

《注2》 郵送の場合、上記提出書類の(1)～(5)については電子データもDVD/CD/USBメモリいずれかに入れて提出すること。

《注3》 提出方法は次の①または②の何れかとする。また、応募書類や電子媒体は、返却しない。

① 上記提出書類全ておよび電子データを下記の宛先に、応募封筒に「**テニュアトラック准教授応募書類在中**」と朱書きしたうえ、簡易書留で郵送する。

② JREC-IN Portal「WEB 応募機能」を用いる。この場合上記(7)の「1名の推薦書」について、推薦者から問い合わせ提出先へ直接メールでの提出とする。

応募締切：令和3年8月16日(月)必着（電子版は同日17時受付分まで）

着任時期：令和3年12月1日以降できるだけ早い時期

選考方法：書類審査後、適格と判断された応募者に対して面接を行います（面接のために要する旅費や宿泊費は自己負担になります。対面での面接を原則としますが、海外在住など応募者の事情を考慮し遠隔面接とすることもあります）。研究業績の審査において、産前、産後休暇または育児休業取得による研究中断期間がある場合には、応募者の申し出により考慮します。

面接審査：令和3年8月または9月予定（書類審査の合格者のみが対象）

書類提出先・問合せ先：

〒432-8561 浜松市中区城北3-5-1

静岡大学大学院総合科学技術研究科工学専攻事業開発マネジメントコース コース長 鈴木康之

電話：053-478-1691

E-mail：suzuki.yasuyuki(at)shizuoka.ac.jp (at)は@にご変更ください。

(付記)

・事業開発マネジメントコースについては下記のホームページをご覧ください（社会人学生に対する教育を行う関係で、平日夜や週末の勤務があります）。

<https://wpp.shizuoka.ac.jp/mot>

- ・採用にあたっては、業績および人物評価において同等と認められた場合には、外国人、障がい者を優先します。
- ・応募書類に含まれる個人情報を選考以外の目的で利用することはありません。
- ・応募書類は、採用決定後、当方にて廃棄し返却はいたしません。
- ・選考結果について採否に関わらず連絡します。